

# RDF及びRDF発電の課題

青山貞一（環境総合研究所所長、武蔵工業大学環境情報学部教授）

鷹取敦（環境総合研究所主任研究員）

## 1. 資源循環型社会への逆行

- ①RDFは技術面のみでなくその管理面、経済面にあっても見切り発車的に設備建設が強行されている
- ②RDFはゴミの減量化に逆行しないか？ 30%増えたという例もある。
- ③ゴミの分別化に逆行しないか？RDFは全量焼却に通ずるのではないか？
- ④一般廃棄物の広域流出、一部の自治体への負担のしわ寄せとならないか？ 大牟田RDF発電所などを見ると100km以上のRDF運搬を前提としており明らかに広域流出となっている。
- ⑤従来の域内処理原則が大きく崩れる可能性が高い。実際、どこでも域内原則が崩れている。

## 2. 情報公開の欠如、意思決定過程の不透明さ

- ①政策立案、意思形成過程における住民・市民参加、情報公開が欠如している
- ②住民不在、地域社会不在の中で構想、計画、事業化が進められていないか？
- ③廃棄物処理法における生活環境影響調査制度そのものが機能不全を起こしている。
- ④広域処理が一部事務組合、広域連合により行われているため通常の情報公開に制約がある。情報が入手しにくい。一部事務組合、広域連合の議員は構成自治体の互選等によって得られており、直接選挙ではないため住民の意思が反映しない。
- ⑤基本的データが未公表、情報公開されないまま事業、国庫補助が推進されている。

## 3. 国庫補助の弊害

- ①そもそも未成熟なRDF技術に対し国が国庫補助を与えることによって、自治体に導入を促してきたのではないか？
- ②環境省（一般廃棄物）、経済産業省（発電）、総務省（広域地方行政）による縦割りの国庫補助、地方交付税の弊害が顕在化しているのではないか？
- ③未成熟なRDF発電技術、装置に対し、国庫補助を行っているのではないか？

## 4. コスト、経済性

- ①コスト、採算性がほとんど無視され、たえず国庫補助のもとに事業が推進されている！
- ②RDFの引き取り先がない（RDFによる発電には排ガスダイオキシン処理、膨大な灰の処分が必要となる）中でのRDF工場の建設、供用
- ③RDF発電による電力の引き取り先がない中でのRDF工場の建設、供用
- ④RDF発電後の灰の処分先が明確でない中でのRDF発電の建設、供用（灰の処理は

発電所立地自治体に結果としておしつけられている：大牟田の例)

- ⑤ RDF 製造のために膨大な電気、電力が必要となる
- ⑥ 結局、公的関与、公共関与による公的資金、税金投入でしか稼動しない？
- ⑦ 行政、業者と、専門家による新たな癒着の構造を生み出さないか？

## 5. 技術評価

- ① 入り口から出口までのシステムとしてのトータルマネージメントがなされていない
- ② 技術、設備などハードが未熟な段階から実用化に向け補助金までついている
- ③ 中規模でダイオキシン対策、公害対策が可能な焼却炉に国庫補助がなされれば RDF 化は不要ではないか？（二重投資となっていないか）結局最初から廃棄物を焼却したほうがエネルギー効率、燃料消費、費用面で得策ではないか？

## 6. RDF 製造技術の未熟性

- ① 管理、対策
- ② RDF（燃料）管理によって火災などが生ずる可能性がある
- ③ 高温燃焼のためにプラスチック廃棄物が必要となる？
- ④ 容器包装リサイクル法の施行内容に矛盾しないか？
- ⑤ ダイオキシン対策がなされていない焼却炉、ボイラーで RDF が焼却される可能性がある？
- ⑥ RDF（燃料）の引き取り先がない中での RDF 工場の建設、供用は
- ⑦ RDF 保管時の危険性、事故時の対応等（水をかけることにより発熱し危険性のある RDF の火災時の備え等）のリスク管理が出来ていないのでは？

## 7. 環境負荷

- ① ダイオキシン汚染の拡散、分散、スプロールとなる可能性が高い
- ② RDF 化は、LCA（ライフサイクルアセスメント）的にみても、エネルギー消費の増大、CO<sub>2</sub> 排出、大気汚染、重金属などの有害化学物質排出の増大とならないか？
- ③ 一般廃棄物の広域収集および RDF の広域運搬に伴う環境負荷の増加
- ④ RDF 乾燥のためなどに膨大な燃料貯蔵施設が必要となり危険物の管理上の問題が生じる
- ⑤ RDF 製造過程でダイオキシンや有害化学物質が発生しないか？  
0.1 ng-TEQ/m<sup>3</sup> レベルのダイオキシンが発生しているという話もある
- ⑥ 石灰（消石灰・生石灰）の添加により焼却物の量、灰の量が増えている。

## 8. 製造された RDF そのものの中にダイオキシンや有害化学物質が発生しないか？

- ① 栃木県の RDF ペレットのダイオキシン測定結果は 5.5 pg-TEQ/g であった（環境総合研究所分析）… RDF ペレット及び RDF 製造過程のダイオキシン及び有害化学物質の測定はなされていないか、もしくは公表されていない。